

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和5年11月14日

会議の名称	政策推進会議
開催日時	令和5年11月10日（金） 13時30分～14時10分
開催場所	庁議室
出席者職氏名	〔担当部課〕 深町行政管理課長 〔政策推進会議メンバー〕 村山総合行政部長、豊島総務部長、松永市長公室長、尾崎人事課長、川幡財政課長、松田政策推進課長 〔関係部課〕 松井市民生活部長、中村福祉部長、近藤子ども・健康部長、細田都市整備部長、山崎上下水道部長、佐々木収納管理課長、末永環境推進課長、渋谷長寿応援課長、平田生活援護課長、杉田保育課長、加藤建築開発課長、佐藤上下水道総務課長、成田教育総務課長、竹田学校教育課副課長 (計21人)
欠席者職氏名	(計0人)
説明員職氏名	深町行政管理課長 (計1人)
議題	債権管理条例の制定について
結果	収納管理課を中心として債権管理条例の制定に向けて研究を進めることとした。
事務局職員職氏名	柴谷政策推進課主査、北井政策推進課主事補

その他必要事項

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

松田政策推進課長が開会を告げる。

2 審議事項（政策推進会議メンバーはメンバーと表記する。）

<債権管理条例の制定について>

- ・深町行政管理課長より概要を説明後、審議を行った。

○概要説明

1. 経緯

決算審査において監査委員から、債権の発生から消滅までの手続きや処分の基準を明らかにし、債権管理の一層の適正化と円滑な事務執行を目的に債権管理条例の制定が必要とする旨の意見が出されたことを踏まえ、「債権管理条例」の制定に向けた検討を行うこととした。

2. 本市の債権管理の現状

地方公共団体が行う債権管理は、公法上の原因（行政処分）により発生する債権及び私法上の原因（契約、不法行為等）により発生する債権に分けられる。

公債権については、収納管理課を中心に関係法令の規定にのっとり、適正に管理している。

一方、私債権については、各債権の所管課において管理しているが、私債権のうち自力執行権のない債権は、原則として民法の規定がすべて適用されることから、債務者からの時効の援用がなければ債権は消滅しないため、事実上の収入の見込みがない債権が残っている。

3. 他市状況

近隣市では、朝霞市、和光市、新座市、富士見市が導入しており、県内では既に19市町が導入している。

メンバー：債権管理条例を制定することにより、事務作業での変更点はあるのか。

担当課：基本的には従来通りである。ただし、条例の制定方法によっては、議会へ報告する作業が必要になる。

メンバー：現状は債権放棄の場合は、議会の議決が必要となるが、それが報告に変更となるのか。

関係課：条例を制定することにより、報告で済むようになる。

メンバー：条例制定後、債権について他市はどのように管理しているのか。

関係課：市税の徴収率が高い自治体を調査したところ、ふじみ野市は、専門部署を設置して管理している。富士見市は条例を制定しているが、管理については各担当課で管理しており、鶴ヶ島市も同様である。鴻巣市については条例を制定していない状況である。

メンバー：他市では、条例はどこで所管しているのか。

関係課：収納部門が所管している団体と政策部門で所管している団体に分かれている。また、近隣市では、収納部門が所管している。

メンバー：私債権について力を入れて徴収していくのであれば専門部署が必要か。

関係課：私債権は国税徴収法が適用できず作業が異なるため、専門部署が必要である。

関係課：債権管理条例を制定するにあたり、まとめて管理する課が必要ではないか。

メンバー：なぜこれまで条例がなかったのか。本当に必要であるのか。

関係課：現状では、未収金に関して根拠法令がないため、処理できない状態であるが、条例を制定して事務処理基準を定めれば、それに基づいて未収金の圧縮につなげることができるため、条例を制定した方が良いと思う。

メンバー：必要性があるということで良いか。

関係課：良い。条例を制定して、私債権の徴収に関しては、各担当課で管理する方向性で進めたい。

メンバー：条例の制定に関しては、他市を参考にしつつ収納管理課でまとめる方向でどうか。

メンバー：良いと思うが、現行の組織のままではなく、組織改正も視野に入れるべきではないか。

メンバー：まずは組織改正をせず、条例を制定して、各担当課で所管する方向で進め、課題が生じることがあれば組織改正を行うのが良いと思う。

○結論

収納管理課を中心として債権管理条例の制定に向けて研究を進めることとした。

3 閉会

松田政策推進課長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。